

◆主題名

仕事をして「成し遂げたいこと」

内容
項目

C

13

勤労

価値
項目

1・②・3・4

様々な仕事にどのような「やりがい」があるのかを考え、自身の進路選択について考えを深める。

本時のねらい

仕事とはやらされるものではなく、自分で「やりがい」を考えて、自分で選択していくものであるという意識をもたせる。

中心となる発問を主題とつなげるために、どんな発問をしておけばよいだろうか。

①「やりがい」って具体的にどういうこと？

②おばちゃんが亡くなった時の「私」は、なぜ自分の父が死にそうになったときよりも泣いたのだろうか。

③おばちゃん亡くなった後の「私」は、どのように仕事に向き合った？

Link

◆テーマ (中心となる発問)

仕事をする上で、何を成し遂げたい？

ねらいとする価値に迫るために

学び合い活動

場面発問①

場面発問②

場面発問③

中心となる発問

◆学び合い活動 のねらい

なぜ学び合う活動をさせるのか、その意図を明確に。

変容をねらう 多様さに気付かせる ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

その他()

学び合う活動のねらいを達成するための手立て

1 心情円盤 2 ネームプレート 3 付箋紙 4 心のものさし 5 ICT ⑥ その他

学び合う活動のスタイル

① フリー 2 ペア 3 グループ 4 その他()

◆最後の振り返り

この時間を通しての「本音」が聞けるように！

どんな仕事も、それぞれの「やりがい」をもっている。「やりがい」を考えて仕事を選択しよう。

【留意点・板書等】

【授業後の反省】

進路について定まらない生徒が多いため、「働くことで得られるやりがい」をテーマに授業を行ったが、「職業＝自分で選んでいくもの」という意識がまだ薄いように思えた。「やりがい」についてももう少し詳細に考えさせる必要があった。